

かわらばん すまし屋 ハウス

2013-9
vol.171

発行
有限会社
大和久建築
TEL 0475 (22) 4148
茂原市高師 4 7 6

国策として導入した原発。東日本大震災から2年半、東電まかせではとようやく腰を上げた政府。その間、原子力技術を海外に売り込むなどという姿勢は理解できません。

☆今月の一言【濯櫻濯足】時勢に応じて自分の生き方を対応させること。また、世俗を超越した態度。悪習に惑わされることなく信念を貫く気概を持ちたいものです。

だんらんばたけ



そんなに急いでどうするの

自然環境との共存は希望ある未来を築く大前提ですが、優れた技術の開拓と躍進は次代を切り開く上で重要な基盤と言えるでしょう。その一方で、環境破壊を助長するものや経済性のそぐわない、技術を過信した事業がまかり通っている現実も見え隠れしています。現在計画中または進行中の事業が真に有用かつ必要なものであるのか、正當に精査された上で実行されているのでしょうか。

小学校5年か6年の折、遠足で出向いた交通博物館（2006年5月閉館）。交通機関の歴史を物語る車両・機体・船舶等様々な展示物のある中、未来の鉄道として「リニアモーターカー（ボタンを押すと走り出す模型、記憶では車体約1m、幅15~20cm、コース全長3~4m程）」の展示もありました。当時（約40年前）は憧れの乗り物で幾度もボタンを押しては走らせ、早く乗れる日が来ることを待ち望んでいたものです。



リニアの実験線。営業運転ではコンクリート壁で覆われる予定。写真は講演会資料より

電磁波の生体影響について検証すること早11年。リニアモーターカーが強力な電磁波を発生することへの疑念から、詳しく知ろうとリニア中央新幹線に関する講演会に足を運ぶこと2度。このまま実用化されたら取り返しつかないことに、というのが率直な感想です。

現在の新幹線を凌ぐ高速と急勾配の走行も可能という長所はさておき、健康・環境・利便性・安全性・経済性等の様々な側面での問題点があるにも拘らず、民意の介入を拒み事業者本位の見解で開発事業が進められているようです。大まかですが講聴した内容について次に掲げます。

◆安全性と必要電力量

①前述のとおり、リニアは床面で20万mG(ミガウ)座席で2~5万mGの強い電磁波を放射します。2mG未滿が望ましい(2002年10月VOL.40参照)という世界のガイドラインから極端にかけ離れた数値で、乗客や沿線住民への健康影響が憂慮されます。

②従来の新幹線の3~5倍の電力を消費するため発電による環境負荷が増すことに加え、莫大な電力供給のため原子力発電所再稼働や建設の誘因をも招きかねません。

③走行路線の80%はトンネル内で都心部は地下40mの大深度であるため、在来鉄道網との連結や乗り入れ、事故等緊急時の救出が極めて困難です。操縦は中央指令室によるため乗務員等の現場判断者不在により避難指示さえ仰げないこと、また、騒音や振動が著しく大きいこと、唯一の地上路線もコンクリート壁で覆われ車窓の楽しみもありません。

創業58年 住宅保証機構届出事業者・ダイト構法加盟店

④車体を浮かせて走行させる超伝導(超電導)の応用技術は極めて精密。車体とガイドウェイの左右の隙間は4cm(右写真)しかなく、震度5強程度の地震で接触してしまうこと、*超伝導自体の特性など、微小な部分の異常や軽微な損傷でも重大事故の恐れが高いようです。500km/hで走行していることをご想像ください。

⑤走行ルートには数多の活断層がある上、「フォッサマグナ」(右下写真)と呼ばれる大きな地殻変動を伴った地層に位置し火山も多いため、地震頻発の動向は看過できません。

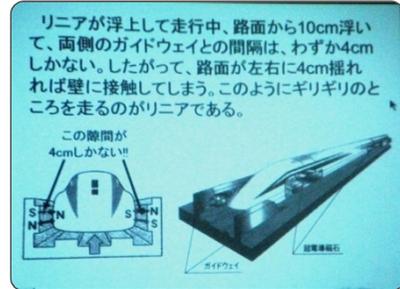
◆自然環境保全対策は？

実験線だけでも既に、トンネル掘削による地下水流出で枯渇または水質汚染が引き起こされているようです。5~10km間隔の立坑設置にもルートとなる南アルプスの自然や景観への影響が懸念されます。また、膨大な残土の処分方法も明確にされていません。

◆必要性と経済性

現在の新幹線座席利用率50~60%に加え、少子化による人口減少で利用者減少傾向にあり、輸送不足を補う意味でのバイパス路線は不要とみられています。リニアの総工費は7.7~9.2兆円(東京~大阪間)。現新幹線は老朽化が進み改修が必要とはいえ、その費用は1兆971億円。事業者は現状で赤字を抱えていると聞きます。利用者からの増収が然程期待できない中、この予算をどこから補填するのでしょうか。公金？ 改修を優先すべきでは...

このような問題点をメディアは何故公表しないのでしょうか。技術躍進への期待は悪いことではありませんが、公共事業の是非はより多くの意見を集約して決定すべきと考えます。この度を越えた速度を望んでいる方がどれ程いることでしょうか。急がば回れ！



*超伝導とは、ある種の金属・合金等を一定温度まで冷却したとき電気抵抗がゼロになる現象。この瞬間、物体が浮き上がる磁気浮上現象が起こります。地震等で通電が止まり冷却不能となると(超伝導から常伝導に変移する瞬間)一気に高温となり、クエンチ爆発という現象を招き大事故につながります。



※写真は講演会スライド画面より。文献はJR東海労働組合資料等参照。

ざつがくの庭

猛暑の続いた今夏。薄着でラフな格好では過ごしたいものの、大事な会議や打ち合わせ等、私的ではない公の場ではそういうわけにもいきません。

語法で思い違いの多いのが「こじられた」という表現。“オシャレな・小綺麗な”ではなく“ふざけた・冗談・ざれごと”という意味。漢字では「小戯れた」と書き、たわむれを表します。「小」は、語構成要素となる接頭辞(接頭語)。単独では用いられず常に他の語の頭に付き、その語と共に一語を形成するもので、語調を整え強調したり他の意味を添加したりする言葉です。身だしなみは大事なマナー。こじられた格好で颯感を買わぬようくれぐれもご注意を！

読めますか？

1. 鞞
2. 弛む
3. 尤物
4. 不撓
ヒント 不屈
5. 漉す
ヒント 濾過

答え 1. さや 2. たゆむ 3. ゆうぶつ 4. ふとう 5. こす

次号をお楽しみに

釘一本・棚一枚から！！ ご用命は大和久建築へ！